

水は「借り物」

蛇口から流れ出る水は、誰のものだろう。

私たちの暮らしを助けたあと、水は再び旅に出る。

海に至り、空を通って、また陸へ。

水はめぐる。

次に使う人のもとへ、めぐり続ける。

「まるで図書館の本みたい」と誰かが言った。

本を大事に扱う様に、水も大事に使いたい。

「今」を「次」に繋ぐため、それはきっと大切なのだと思う。

私たちは、水を借りて生きている。

水をめぐる旅

サステイナブルなひと、
生活クラブ ×

百藝
Art Transformation since 1971
Nippon University College of Art